

BALKAN CHAMBER ORCHESTRA
バルカン室内管弦楽団
World Peace Concert in Kamakura 2025

鎌倉ユネスコ協会 後援による
鎌倉公演 2025

運命

シベリウス 交響詩 〈フィンランディア〉

ベチリ (コソボ作曲家) スピリット・オブ・トラディション ※都合によりプログラムが変更になりました

ドブラー ハンガリー田園幻想曲

特別対談 〈立川志の輔 (落語家) × 藤井隆太 (株式会社龍角散代表取締役・フルート奏者)〉

ベートーヴェン 交響曲第5番ハ短調 作品67 〈運命〉

ピースメッセンジャー
立川志の輔

フルート
藤井隆太

指揮
柳澤寿男

合唱 鎌倉合唱連盟有志

管弦楽 バルカン室内管弦楽団

※バルカン半島の各国メンバーに加え、日本人プロフェッショナルメンバーで編成されるオーケストラです

5/16 2025年
FRY 19:00開演 (18:30開場)
FRIDAY, MAY 16, 2025, 19:00, AT KAMAKURA PERFORMING ARTS CENTER

鎌倉芸術館 大ホール
JR東海道本線大船駅から徒歩約10分

全席指定

一般 ¥3,500 U-24 ¥1,000

※高校生以下のチケットにおきましては、入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。※未就学児の入場はご遠慮ください。

特別協賛 株式会社龍角散

企業協賛 セイコーグループ株式会社、医療法人社団清慈会、大日本除虫菊株式会社、日本たばこ産業株式会社、一般社団法人日本保釈支援協会株式会社文京楽器 (五十音順)

個人協賛 西河洋一、西河聡子、岩崎節子、井田純一郎、横山英子、塩崎恭久、両角寛文 (敬称略)

特定助成 独立行政法人国際交流基金

助成 一般社団法人東京倶楽部

協力 国際ソロプチミスト国分寺、株式会社ブルボン

【主催】バルカン室内管弦楽団日本公演実行委員会 【共催】鎌倉市芸術館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体
【後援】外務省、鎌倉ユネスコ協会、指揮者柳澤寿男後援会、指揮者柳澤寿男諏訪後援会

チケット取り扱い: 鎌倉芸術館チケットセンター WEB: <https://www.kamakura-kpac.jp/>

電話 0120-1192-40 (10:00-19:00 / 休館日除く) 窓口 9:00~19:00 (休館日を除く)



電話/メールでのお問い合わせ: バルカン室内管弦楽団日本公演実行委員会

TEL: 090-7009-6985 e-mail: bco_info@yahoo.co.jp

BSジャパン (テレビ東京系)

戦場に音楽の架け橋を～指揮者柳澤寿男コソボの挑戦

日本放送文化大賞グランプリ受賞

バルカン半島の奇跡の民族共栄オーケストラ

バルカン室内管弦楽団

バルカン室内管弦楽団 (以下 BCO) は、2007 年に日本人指揮者柳澤寿男によってバルカン半島 (特に旧ユーゴ) の民族共栄を願って設立。2009 年 5 月、コソボ北部ミトロヴィツァにおいて国連コソボ開発計画 (UNDP)、国連治安維持部隊 (KEOD)、コソボ警察等の協力のもと、コソボ紛争後初となる、民族混成オーケストラによる歴史的コンサートを実現。2010 年、ニューヨーク国連総会に付随するイベント「バルカン・リーダーズ・サミット」に招かれ、バルカン半島各国大統領・首相を前に演奏を披露。2015 年より World Peace Concert を一年に一度世界各地で開催。これまでにジュネーヴ国連欧州本部総会議場 (国連欧州本部、在ジュネーヴ日本政府代表部主催) をはじめ、ウィーン、ベオグラード、サラエボ、ローマ等で開催している。楽団員はこれまでに、クロアチア人、ボスニア人、セルビア人、モンテネグロ人、アルバニア人、マケドニア人、ギリシャ人、ブルガリア人、ルーマニア人等が参加し、旧ユーゴ地域・バルカン半島の各民族間の貴重な音楽の架け橋となっている。2019 年、ベルリン AUDITE 社とともにドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ」のレコーディングを行い翌 2020 年リリース。国・民族・宗教を超え、世界市民をメッセージに、隣人との共存共栄を願う BCO は、音楽が共通の言語、共通の感覚として人々の心を繋いでいくことを強く願っている。



柳澤寿男 指揮者・バルカン室内管弦楽団音楽監督

2005-2007 年マケドニア旧ユーゴ国立歌劇場首席指揮者。2007 年、UNMIK 国連コソボ暫定行政ミッション下のコソボフィルハーモニー首席指揮者に就任。同時にサンクトペテルブルグ響、プラハ響、サラエボフィル響、セルビア放送響、ベオグラード国立歌劇場、アルバニア放送響等に客演。2007 年、旧ユーゴの民族共栄を願ってバルカン室内管弦楽団 (以下 BCO) を設立し World Peace Concert を世界各地で開催。これまでにウィーン、ジュネーヴ、ベオグラード、ニューヨーク等で開催し、諏訪内晶子 (ヴァイオリン)、ペーテル・ヤブロンスキー (ピアノ)、パスカル・ロジェ (ピアノ) の各氏等と協演。2022 年、ローマ・バルコ・デッラ・ムジカにおいて、ローマ国立歌劇場管弦楽団のメンバーを交え、コリヤ・ブラッハー氏 (ヴァイオリン) と協演。2019 年 9 月には天皇陛下がコソボでの柳澤寿男の活動に言及。またコソボの芸術・文化の発展と BCO を通した地域和平への尽力に対しコソボ大統領勲章 (文化功労賞) を受勲。2024 年 8 月、日本国外務大臣表彰を受賞。日本国内では新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京都響、東京響、東京シティフィル、札幌響、仙台フィル、群馬響、名古屋フィル、京都市響、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、大阪響、兵庫芸術文化センター管、九州響、アンサンブル金沢等に客演。2015 年より東日本大震災復興支援のひとつとして坂本龍一氏音楽監督による東北ユースオーケストラの指揮者を務め、

また吉永小百合氏 (詩の朗読) との共演を続けている。著書に「バルカンから響け! 歓喜の歌 (晋遊舎)」、2020 年、ドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ (ドイツ AUDITE)」の CD をリリース。現在、バルカン室内管弦楽団音楽監督、コソボフィルハーモニー響首席指揮者、ベオグラード・シンフォニエッタ名誉首席指揮者、東北ユースオーケストラ指揮者、京都フィルハーモニー室内合奏団ミュージックパートナー。



立川志の輔 ビースメッセンジャー

富山県生まれの落語家、司会者。1983 年立川談志入門。90 年真打昇進。古典から新作まで幅広い芸域で知られる。芸術選奨文部科学大臣賞受賞、紫綬褒章受章。第 76 回中日文化賞受賞。1996 年から続いている恒例パルコ公演では新作落語を披露し代表作の「歓喜の歌」「大河への道」が映画化される。「大河への道」は日本映画批評家大賞特別賞を受賞。2019 年岩合光昭監督「ねことじいちゃん」では初主演を果たす。NHK 長寿番組「ガッテン!」は 27 年間司会者として務めた。2014 年から「龍角散」CM の顔となる。

[現在出演中の番組]

文化放送「志の輔ラジオ落語 DE デート」

毎週日曜 7:00 ~ 7:55 さまざまなジャンルゲストと対談しながら落語をご紹介します。

日本テレビ「ミチガタリ」毎週土曜 22:55 ~ 23:00 志の輔 = 道の神がおもしろき道の話を語ります。



藤井隆太 フルート

3 歳より故久保田良作氏にヴァイオリンを師事。11 歳より故林リ子氏にフルートを師事。桐朋学園大学音楽学部及び研究科修了。故小出信也氏に師事。研究科在学中に渡仏。エコール・ノルマル・音楽院で故クリスチャン・ラルデ氏に師事。レオポルド・ベラン国際コンクールで 1 位入賞。1985 年より小林製薬、1987 年より三菱化成工業 (現・三菱ケミカル) を経て 1995 年より龍角散 8 代目社長に就任。2025 年 3 月度には、就任時の 7 倍にあたる売上高を達成。龍角散 & ヤトロン室内管弦楽団と毎年 5 月に開催される「龍角散ビルコンサート」に出演。2007 年、同コンサートで故小出信也氏とチマローザ 2 本のフルートのための協奏曲を協演 (同社公式 YouTube で公開中)。2012 年、台湾大学医学人文博物館でのコンサートで現地ヴァイオリニスト、ピアニストと協演。2018 年 9 月、BS 日テレ「恋するクラシック」に出演。同年 10 月、旧ユーゴスラヴィアの民族共栄オーケストラ・バルカン室内管弦楽団と「ドブラーのフルートと弦楽のためのハンガリー田園幻想曲」を協演し、2019 年 5 月、2021 年 12 月の日本公演、2022 年 10 月のローマ公演でも協演を果たす。日本交響楽振興財団賛助会員、厚生労働省社会保障審議会医療保険部会臨時委員、公益社団法人東京生薬協会会長、公益社団法人神田法人会会長、一般社団法人東京法人会連合会副会長、桐朋学園音楽部門同窓会副会長。